

令和2年度 事務事業総点検シート(1)  
[ 令和元年度事務事業 ]

一般会計		事務事業分類	A 一般事務事業					
事務事業名	堺市男女平等社会の形成の推進に関する条例推進事業		シート番号	007-038				
担当部署名	市民人権	局	男女共同参画推進	部	男女共同参画推進	課	評価責任者(課長名)	藤川

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	2	誰もが幸せで、暮らしの質の高いまちを実現します	後期実施計画の位置付け
			施策	5	男女共同参画の推進	有
	2	事業開始年度	平成 14 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	・男女共同参画社会基本法 ・堺市男女平等社会の形成の推進に関する条例 ・第4期さかい男女共同参画プラン(改定)			
	4	関連計画	・第2次 堺市配偶者等からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する基本計画(DV防止基本計画)			
5	事業実施の経緯	本市は、国において「男女共同参画社会基本法」が制定される以前の1983年に、全国に先駆けて堺市婦人問題行動計画を策定するなど、男女共同参画施策を先進的に推進してきた市であるが、男女平等社会の実現をめざすことを市の主要施策として明確に位置づけるため、2002(平成14)年3月に「堺市男女平等社会の形成の推進に関する条例」を制定した。また、総合的かつ計画的に男女平等社会の形成の推進を図るため、条例に基づく基本計画(平成24年度から現行の「第4期さかい男女共同参画プラン」が開始)を制定し、全庁的にその推進を図っている。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 ( ) <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ( )				
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	市民、市、事業者等				
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	男女平等条例の効率的な運用と、それに基づく第4期さかい男女共同参画プラン及びDV防止基本計画の各取組の進捗管理を適切に行うとともに、各取組を効果的に推進し、男女平等社会の実現を図る。				
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	○「第4期さかい男女共同参画プラン(改定)」(男女共同参画施策を総合的かつ計画的に推進するための行動計画として条例に規定する基本計画)の推進と進捗管理 ○「第2次堺市配偶者等からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する基本計画」の推進と進捗管理 ○委員候補者の女性比率が40%~60%を満たさないことが予想される審議会等における事前協議 ○男女共同参画の視点に立ち、庁内各課でガイドラインに基づいた刊行物の作成を行うための事前相談				
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ( )					

Ⅲ. 投入量

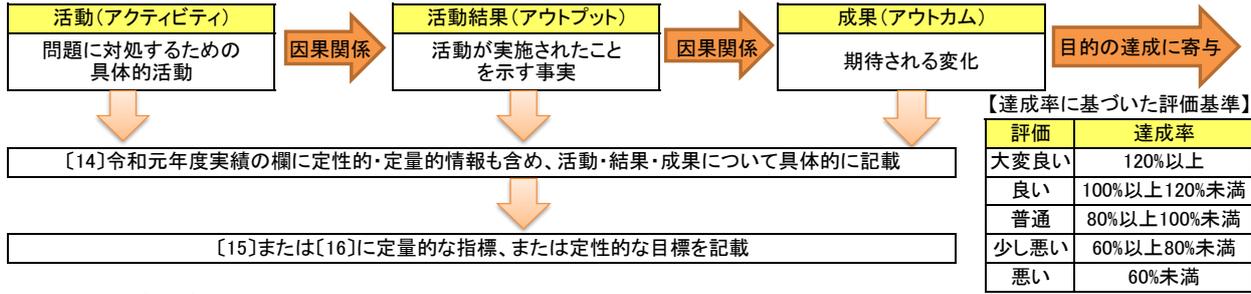
項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算
事業費 (a)	千円	3,140	2,671	758	323	847	380	5,171
主な事業費内訳	男女共同参画に関する市民意識・実態調査業務委託料	千円	—	—	—	—	—	4,327
	第2次DV防止基本計画策定補助業務委託料	千円	2,057	2,025	—	—	—	—
	男女平等推進審議会委員報酬	千円	337	296	337	71	368	173
	平等相談委員報酬	千円	180	120	180	120	180	60
	国・府支出金	千円						
財源内訳	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円						
	市債	千円						
	その他( )	千円						
一般財源	千円	3,140	2,671	758	323	847	380	5,171
12 人件費 (b)	千円	8,200	8,200	4,100	4,100	8,100	4,050	8,200
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	11,340	10,871	4,858	4,423	8,947	4,430	13,371

# 令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	堺市男女平等社会の形成の推進に関する条例推進事業	シート番号	007-038
-------	--------------------------	-------	---------

## Ⅳ. 評価(測定・分析)

### ロジックモデルの考え方



[14] 令和元年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15] または [16] に定量的な指標、または定性的な目標を記載

### 事業の活動実績や成果

		令和元年度実績						
活動実績と成果	14	<p>○「第4期さかい男女共同参画プラン(改定)」・「第2次堺市配偶者等からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する基本計画」の推進及び事業実施進捗管理 事業実施進捗状況について、関係所管課に照会し、各取組の進捗をはじめ、課題や今後の改善点等を取りまとめたものを、男女共同参画推進庁内委員会幹事会、その後委員会を経て、男女平等推進審議会に諮り、市民に公表した。審議会等でいただいた意見は所管課へ共有し、今後の取組に反映させる等、男女共同参画に関する取組を推進した。</p> <p>○事前協議の徹底 委員等の候補者の女性比率が40%~60%を満たさないことが予想される審議会等において、行政経営課と連携し、事前協議を行った。 その際、充て職に拘らない委員の選出、委員構成の見直し、推薦団体への積極的な女性委員の選出依頼、女性有識者の人材バンクの活用等を案内し、女性委員比率の向上につなげた。</p> <p>○その他 事業実施の際の男女共同参画の視点における配慮事項について、毎年全庁に通知している。また、令和2年3月に「男女共同参画の視点からの広報物における表現ガイドライン」を作成し、全庁へ本ガイドラインの周知と活用を推進するとともに、刊行物発行の際にイラストや表現方法について事前相談のあった所管課には、助言する等、固定的性別役割分担意識の解消に寄与できた。</p>						
		15	指標名【活動指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		審議会等委員の選任に係り男女いずれかの委員の比率が40%を下回る見込みの場合に、事前協議を行った割合	目標値	%	100	100	100	100
			実績値	%	96	97	97	
			達成率	%	96%	97%	97%	
			評価		普通	普通	普通	
		算出方法・設定根拠など		審議会等委員の選任に係り男女いずれかの委員の比率が40%を下回る見込みの場合に、行政経営課と連携し選任までに事前協議を行う。				
		16	指標名【成果指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		市の審議会等委員の女性委員割合	目標値	%	40	40	40	40
			実績値	%	38	37	38	
			達成率	%	95%	92%	94%	
			評価		普通	普通	普通	
		算出方法・設定根拠など		本条例において、審議会等は、男女いずれか一方の委員の数が、委員の総数の10分の4未満とならないよう努めることとなっているので、女性委員割合の40%以上をめざす。				

### 事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
17	①	事前協議を行った件数	件	25	31	29
	②	上記①にかかる年間経費	千円	36	33	39
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	1,440	1,065	1,345
	備考(算出についての説明等)		経費は従事職員の人件費を記載			
		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
18	①	刊行物発行時の事前相談件数	件		12	13
	②	上記①にかかる年間経費	千円	0	16	20
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位		1,333	1,539
	備考(算出についての説明等)		経費は従事職員の人件費を記載			

### 業績の分析

19	<p>目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)</p> <p>審議会等委員の女性委員の割合が40%以上60%以下となるよう、委員の選任時における事前協議を該当する所管課へ働きかけた。今後も所管課へ事前協議実施の周知を徹底し、行政経営課と連携を図ることで、事前協議に漏れがないよう努める。また、委員比率のみならず、委員長・副委員長の性別についても偏りが無いよう所管課に働きかけを行う。 事前協議の中で女性委員比率が40%を超えるように助言や提案を行い、女性委員の割合が昨年より増加した。(36.6%⇒37.6%)。しかし、40%を達成できない原因の一つとして女性の有識者や役職者の不足があげられることから、あらゆる分野での女性登用の促進に向け、より一層取り組む必要がある。</p>
----	--

#### 【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 有効性は高いですか。低いですか。
- 効率性は向上していますか。
- RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありませんでしたか。
- ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

## 令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	堺市男女平等社会の形成の推進に関する条例推進事業	シート番号	007-038
-------	--------------------------	-------	---------

### ≪V. 点検≫

#### ＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。 ⇒

<input checked="" type="checkbox"/>	確認
-------------------------------------	----

コ ロ ナ 禍 を 踏 ま え た 点 検 ( 必 要 性 ・ 有 効 性 ・ 効 率 性 )	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	<b>事業廃止の可能性</b> <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	<b>廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響</b> 計画推進や啓発は継続的に実施することが非常に重要であるため、男女共同参画の推進を阻む可能性がある。
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	<b>事業休止の可能性</b> <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない	<b>休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響</b> 計画推進や啓発は継続的に実施することが非常に重要であるため、男女共同参画の推進を阻む可能性がある。 <b>休止の場合の再開時期</b> <input type="checkbox"/> 令和2年度中 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	<b>コストの縮減</b> <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 縮減できない	<b>縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由</b> 「第4期男女共同参画プラン」と「DV防止基本計画」の2つの計画を一体化することで、進捗管理の効率化を図るとともに、市民意識実態調査(R2実施)や新計画の策定(R3実施予定)を一括して行い、コスト削減を実現する。
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	<b>事業手法の適切性</b> <input checked="" type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input type="checkbox"/> 既に対応できている	<b>改善する場合は改善策、その他は理由</b> 計画推進や意識調査結果報告、また計画策定について審議する、庁内委員会や審議会等において、オンライン開催等も含め、3密を避ける開催方法を検討する。
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は■、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は□) ① <input checked="" type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input checked="" type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input checked="" type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 ( 全庁 ) 関連事業名 ( ) ④ <input checked="" type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input checked="" type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他 ( )	<b>理由・説明</b> ・計画の策定や各取組の進捗状況報告に関しては、審議会を外部有識者委員の意見を諮りながら進めている。 ・新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑み、オンラインによる会議の開催を検討する。 ・第4期男女共同参画プラン(改定)やDV計画の推進は全庁で取り組んでいる。 ・内閣府や大阪府の指針に基づき、適切な対応や、役割分担を行っている。 ・毎年実施の男女共同参画主管課会議等で他の政令市と情報交換を行い、市の施策にいかしている。
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	<b>事業の方向性</b> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 <b>公金投入の方向性</b> <input type="checkbox"/> ゼロ <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	<b>実施年度</b> <input checked="" type="checkbox"/> 令和2年度 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降	
		所 「第4期男女共同参画プラン」と「DV防止基本計画」の2つの計画を一体化することで、コスト削減を図るとともに、より効率的に進捗管理を行い、男女共同参画およびDV防止に関する施策の継続的な推進を図る。		